

このチェックリストは「認知症の人と家族の会」の皆さんの経験に基づきまとめた早期発見の目安です

もの忘れの気づきチェック

医学的な診断基準ではありませんが、いくつか当てはまるような場合は、早めにかかりつけ医や相談窓口にご相談しましょう(P34～39参照)。

- 1 同じことを何度も「言う」「問う」「する」
- 2 しまい忘れ、置き忘れが増え、いつも探し物をしている
- 3 財布、通帳、衣類などを「盗まれた」と人を疑う
- 4 料理、片付け、計算、運転などのミスが多くなった
- 5 話のつじつまが合わない
- 6 約束の日時や場所を間違えるようになった
- 7 慣れた道でも迷うことがある
- 8 ささいなことで怒りっぽくなった
- 9 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
- 10 ふさぎこんで何をするのもおっくうがり、いやがる